学校番号	413

令和８年度　社会科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	新詳地理探究（帝国書院）　新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳 COMPLETE2026（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育みましょう。
地球上に存在する多様な自然環境とその下で展開される産業や生活文化の営みに代表される地理的諸事象、そして多様性に富んだ世界諸地域について認識し、それらを多面的・多角的にとらえることで、地球環境や国際情勢が抱える課題の解決策を見出し、そのうえで私たちが居住する日本の現状と抱えている課題をふまえながら、持続可能な社会の在り方について考えましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性、傾向性や関連する課題の発生要因を捉える学習を通して、現代世界の諸事象の地理的認識を深めるとともに、系統地理的な考察方法を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
・選択した地域の特性とそこで発生する諸課題について捉える学習を通して、現代世界の諸地域の地理的認識を深めるとともに、地誌的な考察方法を身に付け、表現する能力を高める。
【学びに向かう力、人間性等】
・我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や持続可能な国土像の在り方を構想する学習を通して、現代世界における日本の現状と望ましい将来像についての認識を深めるとともに、主体的な学習活動である探究の手法を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	地図や地理情報システムなどの読み取りを通して、地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性、傾向性や関連する課題の発生要因について理解することで、現代世界の諸事象の地理的認識を深めている。 地図や地理情報システムなどの読み取りを通して、世界諸地域の特性とそこで発生する諸課題について理解することで、現代世界の諸地域についての地理的認識を深めている。	地理的事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりすることができる。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 よりよい社会の実現を視野に、世界諸地域や日本において見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 地理的な課題への多面的・多角的な考察や深い理解を通して市民としての自覚を持つとともに、社会へ参画することへの意識が高まっている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第一章 自然環境	1節　地形 1　地形の成因と地球表面の起伏 2　地球規模の大地形 3　河川流域と海岸にみられる小地形 4　そのほかの特徴的な小地形 2節　気候 1　気候の成り立ち 2　気候と生態系 5　気候変動と異常気象 3節　日本の自然環境 1　日本の地形 2　日本の気候 3　開発に伴う災害と防災・減災の取り組み 4節　地球環境問題 2　さまざまな地球環境問題 3　地球環境問題の解決に向けた取り組み	a:地形，気候，生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b:地形，気候，生態系などに関わる諸事象について，場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:自然環境について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

	第二章　資源と産業	1節　農林水産業 1　農業の発達と分布 2　農業の地域区分 3　現代世界の農業の現状と課題 2節　食料問題 1　世界の食料問題 2　日本の食料問題 3節　エネルギー・鉱産資源 1　エネルギー資源の種類と利用 4節　資源・エネルギー問題 1　資源・エネルギーをめぐる課題 5節　工業 3　世界の工業地域 4　現代世界の工業の現状と課題 6　日本の工業 6節　第3次産業 1　経済発展と第3次産業 2　商業の現状と変化	a:資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，資源・エネルギー，食料問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b:資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:資源，産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
二学期	第三章　交通・通信と観光，貿易	1節　交通・通信 1　世界を結ぶ交通 2　日本の交通の特徴 3　情報通信の発達 2節　観光 1　余暇の拡大と観光産業 2　日本の観光とその変化 3節　貿易と経済圏 1　世界の貿易と地域間格差 2　貿易の自由化と経済連携 3　日本の貿易	a:交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸，観光などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，交通・通信，観光に関わる問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b:交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸，観光などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:交通・通信，観光について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

	第四章　人口，村落・都市	1節　人口 1　世界の人口 2節　人口問題 1　世界の人口問題 2　日本の人口問題 4節　都市・居住問題 1　発展途上国の都市・居住問題 2　先進国の都市・居住問題 3　日本の都市・居住問題	a:人口，都市・村落などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，人口，居住・都市問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b:人口，都市・村落などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:人口，村落・都市について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
	第五章　生活文化，民族・宗教	1節　衣食住 1　世界の衣服と食生活 2節　民族・宗教と民族問題 1　世界の民族・言語 2　世界の宗教 3　さまざまな民族問題 4　多文化の共生に向けた取り組み 3節　国家の領域と領土問題 1　現代世界と国家 2　領土問題と解決への取り組み 3　日本の領域と領土をめぐる問題	a:生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b:生活文化，民族・宗教などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:生活文化，民族・宗教について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

	第一章　現代社会の地域区分	1節　地域区分 1　地域区分の意義と指標	a:世界や世界の諸地域に関する各種の主題図や資料をもとに，世界をいくつかの地域に区分する方法や地域の概念，地域区分の意義などについて理解している。 世界や世界の諸地域について，各種の主題図や資料を踏まえて地域区分をする地理的技能を身につけている。 b:世界や世界の諸地域の地域区分について，地域の共通点や差異，分布などに着目して，主題を設定し，地域のとらえ方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現代世界の地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
三学期	第二章　現代世界の諸地域	1節　中国　-項目ごとに整理して考察 2節　韓国　-項目ごとに整理して考察 3節　ASEAN諸国　-項目ごとに整理して考察 4節　インド-項目ごとに整理して考察 5節　西アジアと中央アジア-項目ごとに整理して考察 6節　北アフリカとサハラ以南アフリカ-項目ごとに整理して考察 7節　EU諸国-項目ごとに整理して考察 8節　ロシア-項目ごとに整理して考察 9節　アメリカ合衆国　-項目ごとに整理して考察 10節　ラテンアメリカ　-項目ごとに整理して考察 11節　オーストラリアとニュージーランド　-項目ごとに整理して考察	a:いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 b:現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート スライド作成

	第一章　持続可能な国土像の探究	1節　将来の国土の在り方 1　日本の強みと地理的な課題 2節　持続可能な日本の国土像の探究 1　課題の把握 2　課題の追究 3　課題の解決	a:現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や，探究する手法などについて理解している。 b:現代世界におけるこれからの日本の国土像について，地域の結びつき，構造や変容，持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し，表現している。 C:持続可能な国土像の探究について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート スライド作成

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度